

盆地おどりのへの出場お疲れさまでした

ゆく夏を惜しむ候の8月下旬に開催される「盆地まつり」ですが、当イベントの盛り上げにご苦勞願っている女性グループについてご紹介いたします。

この祭りのメインである「盆踊り」には旧安心院町の時代から各小学校区の「婦人会」が中心となり、踊り子さんの動員を担っていましたが、核となる婦人会が解散、そのあとはさまざまボランティア活動を行う女性グループ「津房婦人ボランティアグループ」の方々が引き継いでいました。

その後、当協議会に「女性部会」を追加設置してからは、当部会役員の方々がお世話して頂いています。

ただ、従来からご出演頂いていた女性の方々が高齢化、体調不良などで踊りへの出場困難な方が増え、地区へ割り当てられるおおよそ25人の踊り子さん集めに大変苦勞するようになってきました。

そんな中、部会長の安部イツカさんと副部長の藤田弘子さんが手を尽くしての募集の結果、ことしも25人ものご協力を得ることができ、津房の面目を保つことができました。ご協力頂いた方々、大変有り難うございました。



出発前、公民館前にて



会場の津房選抜女性チーム

ふれあい運動会開催

恒例の津房小学校と地区民が一体となつての運動会、「津房ふれあい大運動会」が9月23日に開催されました。

前日まで続いた悪天も当日はうって変わったの好天、29人に増えた(昨年は22人)津小児童の一生懸命の競技、津小出身の中高生の参加競技、シラシケン熱気溢れる地区対抗競技でおおいに盛り上がり、競技進行面では地区出身の現役行政職グループや婦人ボランティアグループの一条乱れぬ連携で、例年どおりのスムーズな運営がなされました。

将来を担ってもらふ津房っ子の応援、ふだんの運動不足を補うおとなの出場競技、日頃ご無沙汰の知人との久しぶりの交流など、毎回意義多いイベントとなっています。

当協議会も、男女ペアで土嚢に砂を詰めて運ぶ競技「防災訓練」のスポンサーとして、そして、閉会式後の「モチマキ」イベントの提供で協賛しました。

全員でマッカセおどり



(上)モチマキ ダツ

(左) 競技「防災訓練」



一条乱れぬ連携プレーで小餅づくり



奥方のエプロンがよく似合う濱野俊久、松久正男 菅原智徳の各氏(右より)

運動会前日の23日には恒例となった「モチマキ」用の小餅づくりを地区公民館で行いました。120kgのもち米で約5,000個の紅白の小餅をこさえるのは大変ハードな作業ですが、婦人ボランティアと当協議会役員有志から成る25人の混成チームで4時間あまり掛けて仕上げました。毎年手伝って頂ける各位には紙上をお借りして感謝申し上げます、特に、手動モチ切り機を一手に担当願ったお父さんは、「疲れた!」との一言も発せずに黙々と手伝って頂き、たいへん有り難うございました。そして腕力のトレーニングを欠かさず続けて、来年も担当頂けるよう宜しくお願いします!



魚のつかみどり大会* 中間の大池*

堤の強化工事のため中間の大池が3年ぶりに水抜きされるのを機に、池に棲むコイやフナのつかみ取りを体験してもらおうと、中間自治会と当協議会の共催の「魚のつかみどり」大会を開催しました。

開催案内のチラシの配布が遅くて周知不足であったことと、9月29日の開催当日の本降りの雨天とが重なって、小学生1名を含めて計15名ほどと、目論見を大きく下回る参加人数でした。

10時のイベント開始とともに、降りしきる雨をものともせず、腰まで泥に埋もれながら果敢に大ものコイと格闘する猛者、土手の上から魚の居場所を指図する小姑、獲物を土手に持ち上げるひと、土手から持参した生けすタンクに運ぶひと、自然に役割分担ができ上がり、皆が童心に還った痛快なひとときを過ごしました。

獲物は60~70センチのコイ約30匹、40センチ級フナ20匹ほどと大漁でしたが、当日夜に食卓に上がった運の悪い魚クンと、持ち帰って生けすに放たれた幸運な魚クンとに運命が分かれました。

因みに、大もの捕獲競争の1位は75センチのコイを捕まえた地元集落の安部清文さんで、コイと賞品の両方をゲットしました。



一等賞ゲットの安部清文さん



大ものを堤に持ち上げるひと

リサイクル資源回収での重ねてのお願い

多くの方にご協力頂いていますが、回収対象品に関する周知不足が原因かと思われる一部問題が続いておりますので、重ねて下記のご説明いたします。

今後お持ち頂く品の選別に際し、ご協力下さるようお願い致します

【回収対象品】

- 1, (飲料用)アルミ缶 および(飲料・缶詰)スチール缶
 ① アルミとスチールとは別の袋に仕分け願います
- 2, ビン類は一升瓶 および ビール瓶 のみ
 ② 500ml 瓶とか少量飲料瓶は不可です
- 3, 新聞紙、雑誌、段ボール
 それぞれ区分け、ヒモ掛けをお願いします。

◎上記回収対象品以外を持ち込まれますと、その選りだし作業と複雑ゴミ処理場への搬入、処理費の支払などで大変困ります。

【不適品の例】

- ワイン、焼酎、ドリンク飲料などのビン類
- ブリキ製の菓子缶、アルミ鍋、金物
- 電気製品 発砲スチロール 古着

